

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	130 行政情報番組制作放送事業	会計	01	一般会計
基本	57 伊賀市としての一体感を生み出す	款	02	総務費
策		項	01	総務管理費
施策	2 行政情報の発信	目	02	文書広報費
		細目	103	行政情報番組等制作及び放送経費
	細々目	01	行政情報番組等制作及び放送経費	
基本計画該当頁		192		行革大綱の重点事項番号
		3		
担当部課	コード 40300	評価者	22 - 9636	
	名称 広聴広報課	氏名	植田 美由喜	連絡先 (内線) 2130

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	ケーブルテレビ加入者(市民) (※対象件数)	各種行政情報をより正確に分かりやすく速やかに知ることができま す。
事業内容	「行政情報番組」では、できごとウォッチング、特集、お知らせを 組み合わせ30分番組を52本制作しています。「文字放送」は、5 ～10分の内容を30分間繰り返す、「行政情報番組」と「文字放 送」を、月曜～日曜の午前7時から午後12時まで、1日17回放 送します。 隔週で最後に5分の議会だよりを放送(定例会開催月を除く)し ます。 年4回の議会定例会(開会、一般質問、予算委員会、閉会)の議 会中継と再放送を行います。	
状況変化等	平成18年8月から、文字放送に音声を導入しました。 平成19年1月から、市民スタッフを2名増やし、4名が市民 の立場に必要な番組づくりに活躍をしています。 平成20年4月から、L字ウインドウで緊急告知を行ってい ます。	
根拠法令・要綱等	行政チャンネル運用基準・文字放送運用規程・伊賀市行政情報番組検討委員会設置要綱	
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	ケーブルテレビ加入促進事業

整備内容

1 建設用地	2 建設面積(延床面積)	3 規模・構造	4 総事業費
			千円
運営体制			
1 運営主体 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等			
委託先			
2 配置(予定)人員			
3 年間運営費			
4 市内の類似施設			

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
番組制作数	本数	目標 52 実績 52	目標 52 実績 52	52	52
議会中継回数	日	目標 29 実績 29	目標 29 実績 30	29	29

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
ケーブルテレビ加入比率	番組や情報の必要性により加入率は向上し ます。	%	目標 64.5 実績 63.9	目標 64.9 実績 65.6	66	67

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	ケーブルテレビ会社が2社に亘り、各々独自放送を行っているが、伊賀市全域に同時に同一の番組を放送するために行政情報番組が必要です。市民の関心が高い議会中継は、行政チャンネルでしかできないため必要です。
有効性	3	「ウィークリー伊賀市」は1週間に1本のため、ニュース性のある放送は出来ません。内容により、ビジュアル(視覚的)なお知らせができます。文字放送は、随時更新できるので、速やかに情報を提供できます。市民スタッフの活動により市民が分かりやすい番組制作ができます。
達成度	3	番組に文字テロップや図の多用、また文字放送に音声導入を開始し、ユニバーサル対応の番組制作に心がけ、正確で分かりやすさに努めています。市民スタッフの取材や提案により、市民の関心が高い分かりやすい番組制作をしています。
効率性	4	ケーブルテレビ会社が2社に亘っているため番組放送料(チャンネル使用料)が重複し、2社を繋ぐ光ファイバー心線使用料が必要です。伊賀市全域に同一の行政情報番組を提供しています。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	市民スタッフの活躍により、行政の伝えたい情報を市民が分かりやすい方法で、また、市民が必要な情報を取材により分かりやすく伝えます。市内全域に同時に同一の番組を放送するため、現在の番組制作及び放送を引き続き行います。市民の質問に答える『市民なっ得コーナー』を新設し、市民の関心を深めます。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	
委託 工事	事業内容	番組検討委員会報酬		(千円) 156	番組検討委員会報酬		(千円) 162	番組検討委員会報酬		(千円) 240	番組検討委員会報酬		(千円) 240	番組検討委員会報酬		(千円) 240	番組検討委員会報酬		(千円) 240	
		市民スタッフ謝礼		255	市民スタッフ謝礼		223	市民スタッフ謝礼		416	市民スタッフ謝礼		416	市民スタッフ謝礼		416	市民スタッフ謝礼		416	
		番組制作委託料		32,678	番組制作委託料		33,014	番組制作委託料		29,799	番組制作委託料		29,799	番組制作委託料		29,799	番組制作委託料		29,799	
		システム保守委託料		662	システム保守委託料		662	システム保守委託料		662	システム保守委託料		662	システム保守委託料		662	システム保守委託料		662	
		チャンネル借上料		20,894	チャンネル借上料		20,451	チャンネル借上料		20,398	チャンネル借上料		20,398	チャンネル借上料		20,398	チャンネル借上料		20,398	
		システム等借上料		1,873	システム等借上料		1,512	システム等借上料		1,513	システム等借上料		1,513	システム等借上料		1,513	システム等借上料		1,513	
		需用費		91	需用費		159	需用費		90	需用費		90	需用費		90	需用費		90	
		役務費		486	役務費		347	役務費		347	役務費		347	役務費		347	役務費		347	
		文字放送音声工事費		966					文字放送機器整備工事費		3,000									
		進捗率(%)																		
事業投入人員		人件費(B)	2.0 人	14,400	人件費(B)	2.0 人	14,400	人件費(B)	2.0 人	14,400	人件費(B)	2.0 人	14,400	人件費(B)	2.0 人	14,400	人件費(B)	2.0 人	14,400	
フルコスト(A)+(B)				72,461			70,930			67,865			70,865			67,865			67,865	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	58,061	56,530	53,465	56,465	53,465	53,465
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	58,061	56,530	53,465	56,465	53,465	53,465
	計	58,061	56,530	53,465	56,465	53,465	53,465
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等						